

E-MAD

ONLINE SCHOOL OF CONTEMPORARY ART

Art Since 1900

1900年以降のアートの歩み―モダン・アートの軌跡をたどる

2004年に英国で出版された20世紀芸術の概説書、『1900年以降の芸術:モダニズム、アンチモダニズム、ポストモダニズム』をテキストに、1900年から2003年までのアートの変遷について学びます。本書は著名な批評家4名により執筆され、海外の美術大学や研究機関では主要な教科書のひとつとなっています。1章ごとに1年を扱う本の構成にあわせて、各回のレクチャーでは1年を目安に、アートの流れを変えた芸術運動や思想、作品、批評を取り上げます。現代アートの歴史を時間をかけて少しずつ学んでみたい方、MAD2011のレクチャーで得た知識を補完したい方にお勧めです。

コース①とコース②では、近代美術の大御所であるマティスやピカソ、ダダの台頭、初期写真術など現代アートに大きく影響を与えたといわれる20世紀初頭の美術の変遷を丁寧に眺めます。コース③とコース④では、舞台をヨーロッパからアメリカに移し、第二次世界大戦後に花開いた抽象表現主義や、フルクサス、ポップアート、コンセプチュアル・アートなどの芸術運動、さらにはポストモダンや多文化主義を巡る議論、アイデンティティーの問題など、21世紀以降の表現を知る上で重要な考え方を学びます。

- コース①「1900年から1926年まで」 印象派から構成主義、ダダまでの流れを学ぶ
- コース②「1927年から1949年まで」 シュルレアリスムからアメリカ抽象表現主義までの流れを学ぶ
- コース③「1951年から1967年まで」 アメリカの時代～抽象表現主義からポップアート、コンセプチュアル・アートまでを学ぶ
- コース④「1968年から2003年まで」 ポストモダニズムの影響とアートにおける政治性を学ぶ

開講期間＝★2011年5月6日-11月25日(コース①②③)／★2011年11月18日-2012年6月8日(コース①②④)
レクチャー数＝24回(コース①②)／27回(コース③④)(各6ヶ月)
レクチャー所要時間＝各30分／教材＝有り／費用＝各 ¥21,000(税・諸費用込)

- *①②のコースは、視聴開始時に、全24レクチャーをご覧いただけます。
- *③④のコースは、毎週金曜日にレクチャーを更新します。

New Roger's Art Mash!

ロジャーのアート・マッシュ!―キーワードでアートを学ぶ

国内外でキュレーターとして活動し、MADや美術大学で現代アートを教えているロジャー・マクドナルドが、海外のウェブサイトからアートニュース記事を取り上げ、毎回、「虹／Rainbow」、「黒／Black」、「跳ねる／Jump」、など、1つのキーワードを軸にミニ・レクチャーをお届けします。イメージや言葉を豊富に用い、マッシュする(混ぜ合わせる)ことで、アートを新たな視点から捉えたり、関係性がないと思われていた分野や事柄のつながりを導き出します。現代アートに初めて触れる方や、アートを理解するための英語力を鍛えたい方を対象としています。

開講期間＝★夏期 2011年5月6日-7月29日／★秋期 2011年9月2日-12月2日／★冬期 2012年1月13日-4月6日
レクチャー数＝各期6回(各3ヶ月)／レクチャー所要時間＝各15分／隔週金曜日にレクチャーを更新
教材＝取り上げる記事のリンクを、レクチャー配信ページに掲載／費用＝各期 ¥3,150(税・諸費用込)

※上記全講座において、E-MAD専用ページ内の掲示板にて質問を受け付け、寄せられたものから主なものを選んで返答します。

いつでもどこでも、現代アートが学べるオンライン講座 E-MAD。 開講2年目はさらに充実した内容に!

E-MADは、NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]が2001年に開講した現代アートの教育プログラム、MAD (MakingArt Different =アートを変えよう、違った角度で見よう)の、オンライン講座です。

2011年5月からは、20世紀におけるアートの歴史を一年ずつたどる「1900年以降のアートの歩み」と、世界のアートシーンの話題を一つのキーワードで紹介していく「ロジャーのアート・マッシュ!」の2講座を開講。全てのレクチャーは、MADのプログラム・ディレクターであるロジャー・マクドナルドが行ない、英文のテキストを使って、現代アートを学ぶ上で必要な専門用語やコンセプトを日本語でわかりやすく解説します。配信される動画レクチャーは、開講期間中、何度でも視聴が可能なため、時間や場所に気にとることなく、現代アートの知識を手軽に身につけることができます。

レクチャー:ロジャー・マクドナルド

1971年生まれ。イギリスのケント大学にて宗教学修士課程修了後、美術理論にて博士号を取得。AITルーム(代官山)で行なわれる現代アートの学校MADにて、多数のレクチャーを担当。2006年の第一回「シンガポール・ビエンナーレ」キュレーター。女子美術大学非常勤講師、明治大学非常勤講師。美術情報ウェブサイトartscape(英語版)寄稿家。

お申し込み・お問い合わせについて

AITのHP内にてE-MADの概要をご確認の上、E-MAD専用ページよりお申し込みください。お振り込みや受講についてのご案内メールをお送りします。

☆E-MADは、個人情報を登録してお申し込みいただくインターネットサービスです。受講のお申し込みの前にAITのHPにて「プライバシー・ポリシー」および「ご利用環境について」をあらかじめご覧ください。☆E-MAD専用ページでは、「サンプル動画」をご用意しています。お申し込みの前に、必ずそちらを視聴の上、コンピューターの動作に問題がないかお確かめください。☆お申し込みは、随時、受付けています。開講中の講座への途中参加についても、お申し込みいただいた学期内であれば、過去のレクチャーを何度でも視聴することができます。☆一旦納入された受講料はご返金いたしかねます。☆法人・団体での受講をご計画の場合は、AITまでお問い合わせ下さい。

MAD2011との同時受講により、お得な割引特典があります。詳しくは、AITのHPをご覧ください。

MADとは?

MAD (Making Art Different) は、2001年に開講した、独自の講義と理論を重視する現代アートの教育プログラムです。2011年度は、E-MADのほかに、「キュレーティング」、「アート／ノン・アート」「アート・ナッツ」など、9つのカテゴリからなる111のレクチャーをAITルーム(代官山)にて開講しています。詳細は、AITのHPをご覧ください。

NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]とは?

AITはキュレーターやアート・オーガナイザー6名が、現代アートと視覚文化を考えるための場作りを目的として、2002年に設立したNPO団体です。個人や企業、財団あるいは行政と連携しながら、現代アートの複雑さや多様さ、驚きや楽しさを伝え、それらの背景にある文化について話し合う場をさまざまなプログラムをととして創り出しています。



特定非営利活動法人 アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]
150-0033 東京都渋谷区猿楽町30-8 ツインビル代官山 B-403 Email: office@a-i-t.net
Tel: 03-5489-7277 Fax: 03-3780-0266 http://www.a-i-t.net